

I 学校の沿革と概要

1 沿革

昭和54.	4.	1	牛久町立中根小学校創立（岡田小学校より分離独立）
	6.	24	校舎第2期工事完成移転
	7.	27	プール竣工
55.	3.	9	開校記念祝賀会開催 （記念碑建立及び記念誌の発行 校章・校歌の披露）
56.	3.	10	体育館竣工
58.	2.	22	5教室増築校舎工事完了
61.	6.	1	牛久市立中根小学校と改称（牛久市市制施行）
63.	6.	24	創立10周年記念祝賀会開催（式典及び事業）
平成3.	6.	28	茨城県児童生徒のボランティア活動普及事業協力校指定
	7.	3.27	世界児童画展 文部大臣全国団体奨励賞
	10.	1	子供避難の家（あんしんハウス）設置
10.	6.	24	創立20周年記念航空写真撮影・祝賀講演会開催
17.	3.	10	職員室・図書室改築工事 プレハプ図書室設置
18.	3.	31	校舎増築工事完了
20.	3.	31	別館校舎工事完了
22.	4.	1	牛久市立ひたち野うしく小学校と分離
	4.	12	文部科学省創意工夫育成功労学校賞受賞
24.	11.	12	校舎地震補強工事完了
25.	3.	27	体育館地震補強工事完了
27.	3.	31	C館校舎工事完了
28.	9.	5	牛久市花いっぱいコンクール会長賞（4年連続）
29.	12.	13	県学校保健会委嘱学校保健会実践校発表会
30.	8.	2	牛久市花いっぱいコンクール会長賞（5年連続）
令和元.	11.	1	県学校保健推進訪問

2 地域の概況

中根小学区は、牛久市最北部に位置し、学区の中を国道6号線とJR常磐線が南北に走っている。地形は北西から流れる小野川付近の低地をはさんで、20m前後の丘陵地となっている。学校周辺は田畑が多く、その外側に住宅密集地がドーナツ型に広がっている。平成元年より北部地区ニュータウン開発が進められ、ひたち野うしく駅周辺の宅地開発が進んでおり、学区内の人口も急増している。平成22年4月1日に「牛久市立ひたち野うしく小学校」が新設され分離した。保護者・地域社会による強い協力体制が取られている。

3 学級編制

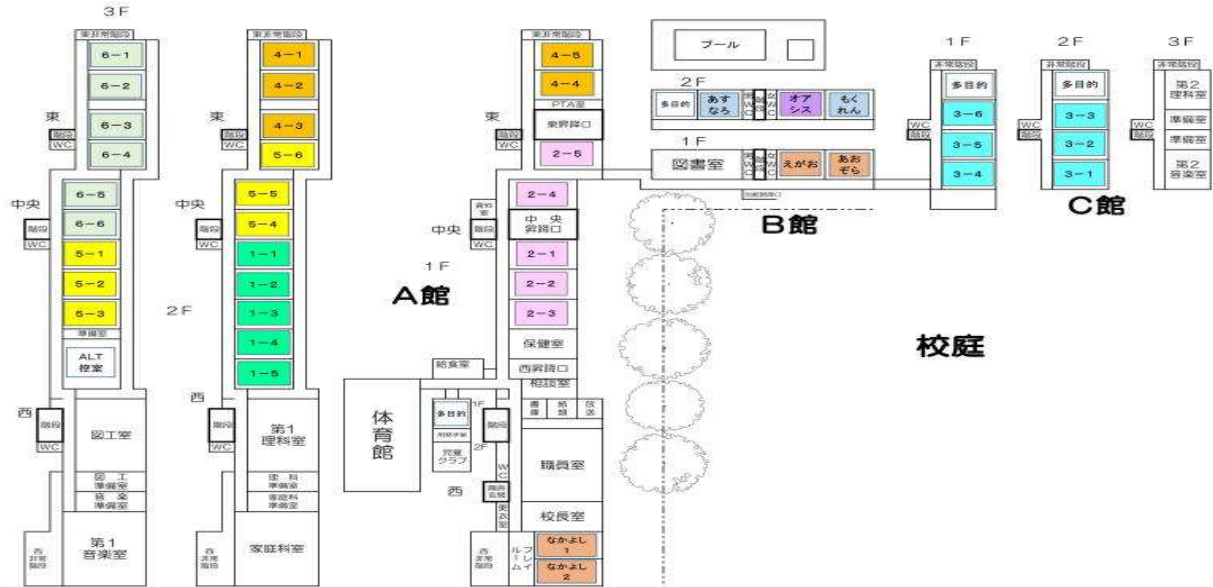
(1) 学級編制 (令和6年5月1日現在)

学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	合 計
学 級 数	5	5	6	5	6	6	6	39
児 童 数	男	88	71	92	87	89	100	555
	女	70	74	90	78	100	89	510
	計	158	145	182	165	189	189	1065

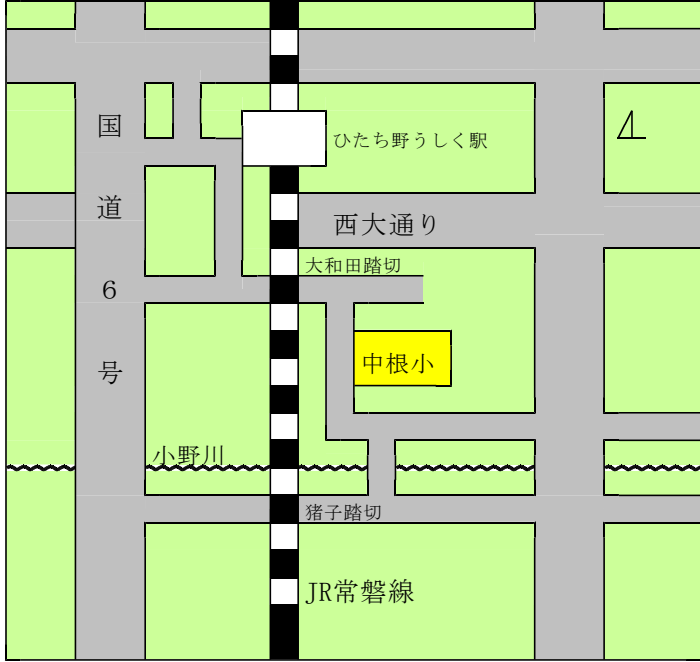
(2) 児童数の推移

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
男	574	602	633	642	627	609	602	568	555
女	530	562	598	593	608	586	567	533	510
合計	1104	1164	1231	1235	1235	1195	1169	1101	1065

4 教室配置



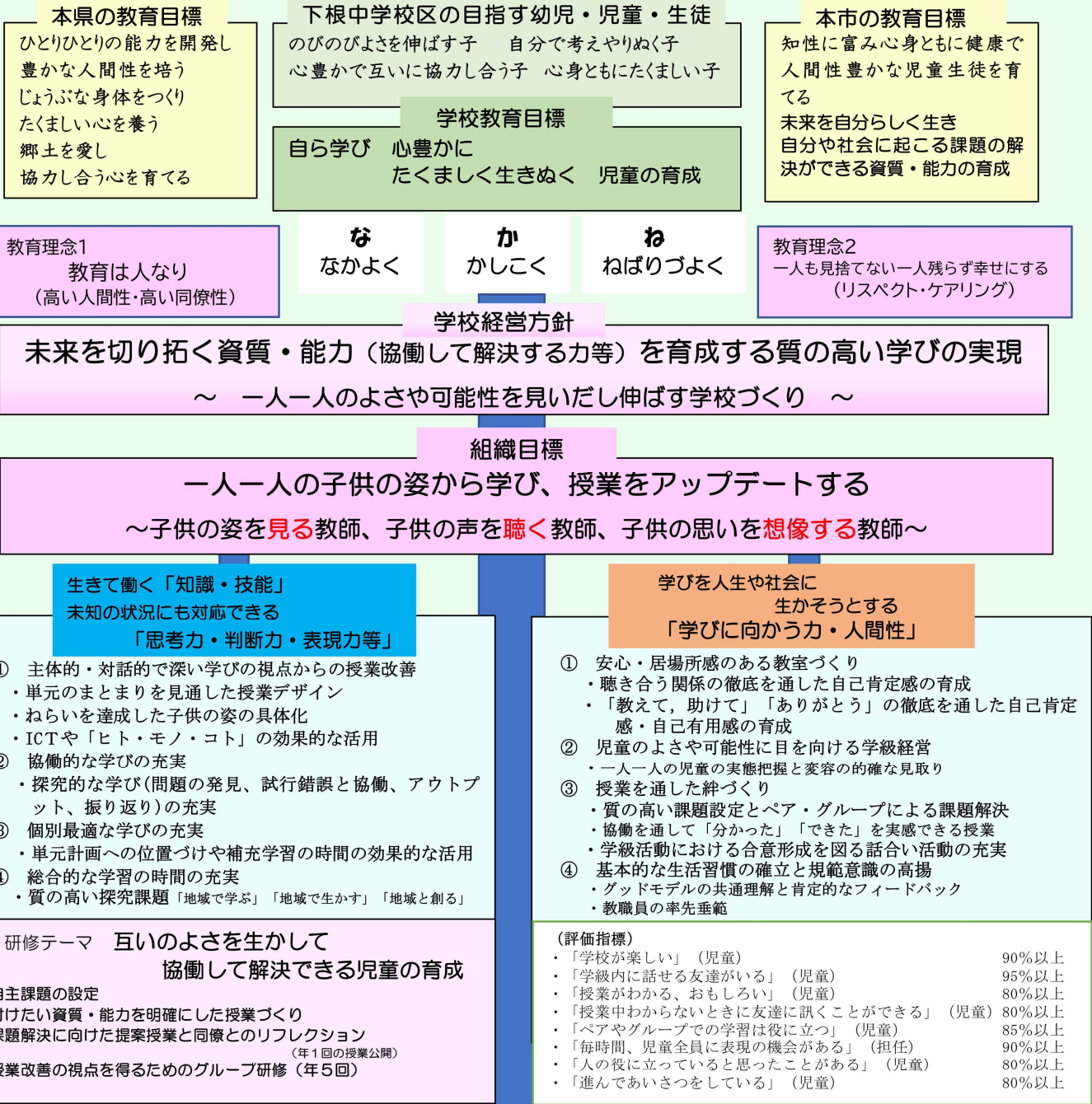
【学校周辺略図】



II 学校経営の方針



令和6年度牛久市立中根小学校グランドデザイン



信頼される学校づくりと働き方改革の推進

- トップダウンの指導とボトムアップの研修（コンプライアンス推進委員会）による服務規律の確保
 - ・ 社会人としての「当たり前」を当たり前に行ったり、服務規律に係る知識をつけたりする指導と自分事にするための研修の組合せ
- 組織での対応と、それを支える報・連・相・確の徹底
- 「授業づくりのための働き方改革」目的を正しく捉えた働き方改革の実行
 - ・ 職員の意識改革：質の高い教育課程の実施のための「働き方改革」、ゼロベースでの教育活動の見直し
 - ・ 付けたい資質・能力による「カリキュラム・マネジメント」の推進
 - ・ 会議や保護者通知のICT機器を活用したペーパーレス化
 - ・ 働き方改革推進委員会による意識化
 - ・ 働き方改革の正しい理解を目指した情報発信

家庭・地域・学校の連携の推進による開かれた学校づくり・社会に開かれた教育課程の推進

- 9年間を見通した授業づくりを中心とした幼小中一貫教育の推進
- 学校公開日や学校行事等の積極的な公開など、日々の教育活動を通した学校理解の推進
- 学校運営協議会との熟議を通した社会に開かれた教育課程の推進
- 各種便りやホームページ等の積極的な情報発信